

平成 29 年度市町村税の徴収実績について

1 本縣市町村税の徴収実績

平成 29 年度の徴収実績（国民健康保険税を除く）は、調定済額 1,434 億 7,025 万円に対し、収入済額が 1,365 億 7,362 万円となっており、68 億 9,663 万円の収入未済額が生じています。

平成 29 年度の山形縣市町村税合計（国民健康保険税を除く）の徴収率は、95.2%となり、前年度比較で0.5ポイント上昇しています。

(1) 【徴収実績額】

(単位：千円)

		調定済額	収入済額	収入未済額(注)
市町村税計 (国保税除く)	現・滞計	143,470,245	136,573,615	6,896,630
	現年課税分	136,773,108	135,369,501	1,403,607
	滞納繰越分	6,697,137	1,204,114	5,493,023

(注) 収入未済額は、「調定済額」から「収入済額」を差し引いた額である。

(2) 【徴収率】

		平成 29 年度	平成 28 年度	増 減
市町村税計 (国保税除く)	現・滞計	95.2%	94.7%	+0.5ポイント
	現年課税分	99.0%	98.9%	+0.1
	滞納繰越分	18.0%	17.5%	+0.5
個人住民税	現・滞計	96.4%	96.0%	+0.4ポイント
	現年課税分	99.1%	99.1%	0.0
	滞納繰越分	23.5%	22.4%	+1.1
法人住民税	現・滞計	98.8%	98.6%	+0.2ポイント
	現年課税分	99.8%	99.7%	+0.1
	滞納繰越分	18.1%	19.6%	-1.5
固定資産税	現・滞計	93.3%	92.7%	+0.6ポイント
	現年課税分	98.6%	98.6%	0.0
	滞納繰越分	15.7%	15.4%	+0.3

(3) 【市町村別の状況】

○ 別紙「平成 29 年度 市町村税の徴収実績」のとおり

2 徴収率向上に向けた取組み

景気は回復傾向にあるものの依然として厳しい納税環境にあります。各市町村では、きめ細かな催告や納税相談などに努める一方、インターネット公売を活用し、債権や不動産のほか、動産まで差押え対象を広げるなど、積極的な滞納整理に取り組んでおります。

県では、山形県地方税徴収対策本部等を設置し、滞納整理の知識・技術の向上に向けた研修会の開催、市町村への個別訪問による滞納案件の整理分類や差押え等の具体的手法についての助言や給与所得者の特別徴収の徹底に向けた取組みを行うなど、市町村の収入確保を支援する取組みを行っています。